

認定NPO法人 Learning for All

子ども支援ボランティア

- 子どもの貧困に、本質的解決を。 -

参加人数

3000人
突破！

子ども支援に関わりたい大学生募集中！

ともに子どもたちに支援を届けてくれる大学生ボランティアを募集しています！
全国で学習支援・居場所づくり事業を展開する私たちLearning for Allとともに
日本の社会課題に向き合ってみませんか？

拠点一覧

✓ 東京都 世田谷区

✓ 東京都 葛飾区

✓ 東京都 板橋区

✓ 埼玉県 戸田市

✓ 茨城県 つくば市

✓ 兵庫県 尼崎市

LFAのボランティアは **研修がすごい！**

ここがすごい ①

自己理解が 深まる

私たちは、支援者である前に“1人の大人である”という考えを大切にしています。
自分の価値観や人となり、子どもにとってのロールモデル（選択肢）となる可能性があるため、具体的な支援方法を学ぶことと同時に自分自身について知ることが重要と考えています。

ここがすごい ②

社会構造を 学べる

目の前の子どもにどこまでも寄り添う。その重要さは疑う余地がない一方で、問題を真に解決するためには世論の形成や、社会の仕組みを変えていく必要があります。
参加した学生が、社会課題を解決し得る大人になることを目指し、貧困の背景にある社会構造を学ぶ機会をご用意しております。

ここがすごい ③

支援技法を 実践的に学べる

子どもと向き合うことは、大きなやりがいがあると同時にとても責任のある活動です。
研修では、具体的な支援技法をお伝えしているため、自信を持って活動できる状態になります。また活動開始後も拠点スタッフに相談しながら子どもに関わっていただくので、実践的な学びが得られる環境が整っています。

こんな人におすすめ！



自己成長をしたい人

LFAのボランティアに参加した人の90%以上が「活動を通して成長できた」と感じています！毎回の活動後、リフレクションを通して自己理解・他者理解を深める時間があります。また、他の参加者と意見交換する機会も多く切磋琢磨することができる環境が整っています。



将来、子どもに関わる 仕事をしたい人

LFAのボランティア活動は、目の前の子どもを支援することはもちろん、研修を通して子どもたちを取り巻く様々な環境について知ることができます。将来、子ども・教育に関わる進路を検討している方にとって“現場でしかできない”貴重な経験をすることができます！



仲間に出会いたい人

LFAのボランティアでは、大学内では出会えない新たな仲間に出会うことができます。中には、卒業後社会人になっても関係性が続いている方もいらっしゃるかと！新たな環境で、新たな仲間に出会いたいとお考えの方にもおすすめのボランティアです。

プログラム概要

1 居場所づくり

小学生-高校生世代（6～18歳まで）の子どもたちに、安心して過ごせる居場所を提供する事業です。

生活習慣を
身につける支援

宿題の見守りや
食事の提供

特性に合わせた
支援計画

2025年夏プログラム

活動期間：2025/7/12～10/12

活動頻度：(月)～(土)のうち週1回、固定曜日

活動時間：13:00～21:00前後 ※拠点により異なります

研修日時：7/12(土)・13(日)、8/16(土)、9/20(土)



活動期間が1.5-3ヶ月のため参加しやすい！
大学の授業やアルバイトと両立している方が多くいます！

2 学習支援

学習遅滞を抱えた子どもや困難性の高い子どもに寄り添いながら勉強を教えています！

1-3人の
担任制

毎回のロープレや
振り返り

チームビルディングを
学べる

2025年夏プログラム

活動期間：2025/8/9～9/21もしくは10/31

※拠点により異なります

活動頻度：(月)～(土)のうち週1～2回、固定曜日

活動時間：平日18:00～22:00、(土)11:00～22:00

研修日時：8/9(土)・10(日)、8/31(日)、9/21(日)



活動内容は拠点により異なります。
詳細はこちらの採用ページをご確認ください！

認定NPO法人 Learning for All とは



代表理事 李 炯植

「子どもの貧困に、本質的解決を。」を掲げて活動しています

2014年に特定非営利活動法人 Learning for All を設立、同法人代表理事に就任。全国子どもの貧困・教育支援団体協議会 副代表理事。2018年「Forbes JAPAN 30 under 30」に選出。2022年「内閣官房のこどもの居場所づくりに関する検討委員会」の検討委員に選出。1990年、兵庫県生まれ。東京大学大学院教育学研究科修了。自身の生まれ育った地域での原体験から教育格差・子どもの貧困に問題意識を持つ。

一人に寄り添う

- ・居場所づくり/学習支援拠点の運営
- ・子ども食堂などの食事支援
- ・保護者支援

仕組みを広げる

- ・基金、補助金事業の運営
- ・動画研修などのノウハウ展開
- ・ノウハウ共有プラットフォームの設立

社会を動かす

- ・課題の普及啓発
- ・社会を変えるリーダー人材の育成
- ・政策提言

応募の流れ（※選考を伴います）

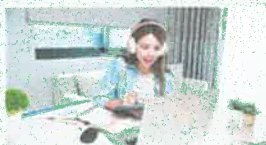
STEP1 エントリー

以下QRコードから
エントリーフォームを提出



STEP2 面談

ボランティア採用チームと
オンラインで面談



STEP3 拠点決定

合格された方は
個別に活動拠点をご案内



お問い合わせ先（ボランティア採用窓口）
ssp_kanto_recruit@learningforall.or.jp